## 登校許可書 (医師記入)

		<u> </u>					-			
病名										
出席停止期間	<u>令和</u>	年	月	月	~	令和	年	月	E	<u>l</u>
上記の者、病状	犬が回復し、	集団生活	こ支障が	ない状	態に	こなったのて	ご登校可能	もとします	<b>†</b> .	
						令和_	左	F F	1	日
					<u>医</u>	医療機関名				
					互	<b>※</b> 師名				印

※出席停止期間が終了し、登校を再開した際は、登校時に保健室にて健康観察を行います。

※登校する場合は、登校の前日に学校に連絡し、医師の指示に基づいて登校が可能であることを 伝えてください。登校時に「登校許可書」を提出してください。

## ○医師が記入した登校許可書が必要な主な感染症

感染症名	登校のめやす						
水痘 (水ぼうそう)	すべての発しんが痂疲(かひ)化してから						
流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹(しゅちょう)が発現してから5日を経過						
(おたふくかぜ)	するまで、かつ全身状態が良好になるまで						
百日咳	特有の咳が消失するまで または5日間の適正な抗菌性物質製剤による						
	治療を終了するまで						
麻しん	解熱後3日を過ぎてから						
風しん	発しんが消失してから						
咽頭結膜熱(プール熱)	主な症状が消え2日経過してから						
流行性角結膜炎	感染症が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから						
腸管出血性大腸菌感染症	治療が始まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2						
(O-157等)	回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの						

厚生労働省「2012年改訂版 保育所における感染症対策ガイドライン」より